

■安全上のご注意 (必ずお守りください)

⚠ 警告

- 電池の液が目に入ったときは、こすらずに水で洗い流し、すぐに医師の治療を受ける
守らないと失明や目の障害のおそれがあります。
- 走行前に取付ガタ、緩みがないか確認する
緩んだまま走行すると事故や転倒によるけがのおそれ。
- 電池の挿入や交換は、幼児の手の届かない所で行う
守らないと、誤飲のおそれがあります。
●万一飲み込んだ場合には直ちに医師に相談してください。

⚠ 注意

- 電池の使用表示に従う
- 点滅しなくなったら新しい電池に交換する
- 定期的に点検する(点滅・液漏れ)
守らないと電池の液がもれて目に入ったり発熱・破裂の原因となります。
- 本製品は補助灯としてお使いください。
(尾灯の明るさの基準を満たさないため)
- かならず、リヤリフレクター(赤色)と併用してください。

■各部のなまえと使いかた

※光センサーと振動センサーの働きで、スイッチを入れた状態で暗いところを走ると点滅し、止まると約30~60秒後に消灯します。(明るいところでは点滅しません) また平坦な道を走行中やヘッドライトの光が当たった場合は消灯することがあります。

付属品



シートステー用ホルダー 1コ
シートステー用ホルダー(大) 1コ

ステー用ブラケット 1コ

取付ゴム
(厚手・薄手各1枚)

保護キャップ 1コ



ポスト用ホルダー 1コ

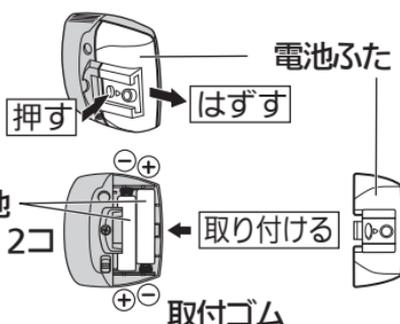
ポスト用ブラケット 1コ

本体固定ねじ 1コ

ホルダー固定ねじ 1コ

① 電池を入れる

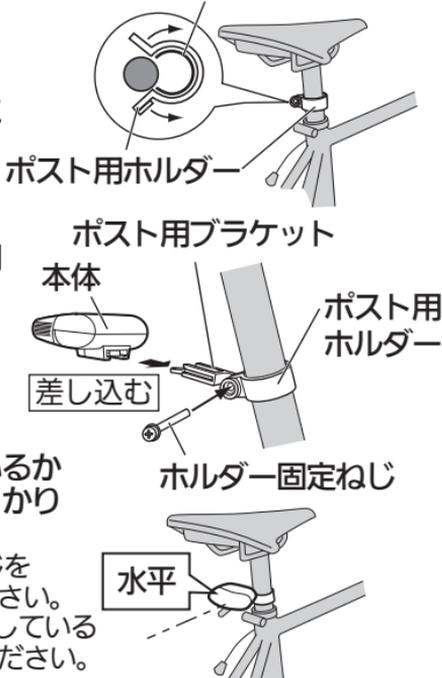
- ①電池ふたをはずす
- ②電池を図の方向に入れる
※新旧・異種の電池を混用しないでください。
※⊕⊖を逆に入れないでください。
- ③電池ふたを取り付ける



② 自転車に取り付ける

シートポストへの取り付けかた

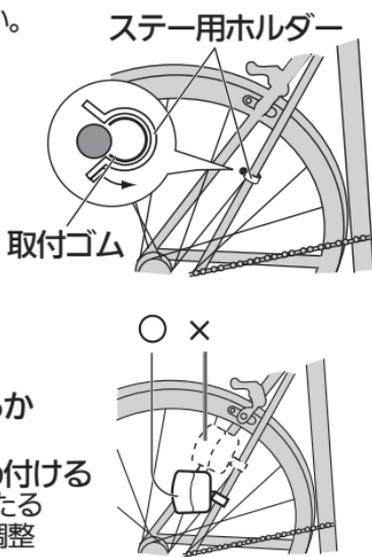
- ①ポスト用ホルダーを図のように開きシートポストにはめる
※内側に緩み止めの取付ゴムをはさんでください。
- ②ポスト用ブラケットをポスト用ホルダーにはめて、ホルダー固定ねじで仮止めする
- ③ポスト用ブラケットに本体を確実に奥まで差し込む
- ④地面に対し水平に取り付けているか確認しホルダー固定ねじをしっかりと締め付ける
※水平になっていない場合は、ねじを緩め、角度や位置を調整してください。
※ホルダー固定ねじの先端が突出しているときは、保護キャップを被せてください。



シートステーへの取り付けかた

右側のシートステー専用です。

- ①ステー用ホルダーを図のように開き、右側のシートステーにはめる
※シートステーの径に合わせてステー用ホルダーを選んでください。
※必要に応じて内側にゆるみ止めの取付ゴムをはさんでください。
※取付ゴムは、適当な長さに切ってください。
- ②ステー用ブラケットをステー用ホルダーにはめて、ホルダー固定ねじで仮止めする
- ③ステー用ブラケットに本体を確実に奥まで差し込む
- ④図のように正しく取り付けているかまた、車輪に当たらないか確認しホルダー固定ねじをしっかりと締め付ける
※図ようになっていない場合や当たるときは、ねじを緩め、角度や位置を調整してください。
※ホルダー固定ねじの先端が突出しているときは、保護キャップを被せてください。

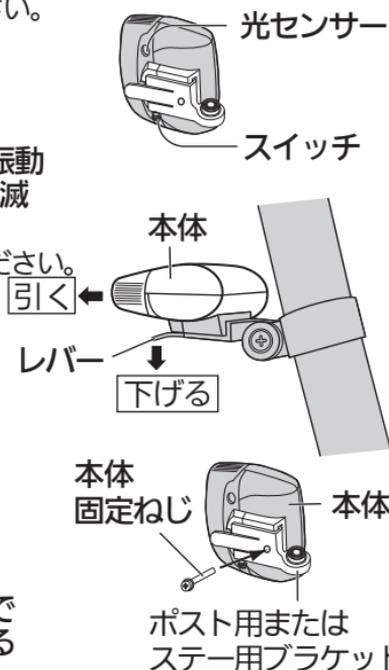


③ 点滅を確認する

- ①本体うら側側のスイッチを入れる
- ②光センサーを指でおさえ自転車に振動を与える。または、夜道を走ると点滅確認ができる
※走行中は、スイッチ操作しないでください。

本体のはずしかた

- ①レバーを下げながら本体を引き抜く
※屋外に駐輪する場合は、盗難防止のために本体をはずすか、下記のようにねじで固定することをおすすめします。



本体をねじで固定しておく場合

- 本体とブラケットを本体固定ねじで固定してからホルダーに取り付ける

ポスト用またはステー用ブラケット